

鳥獣対策だより

打倒サル!!

効果的な追い払いの方法



- 壺 まず声や音を出して**驚かせる**
- 式 最初にサルが出ていた位置まで**前進する**
- 参 可能なら山のほうへ**一步踏み込んで追う**

人が動いて距離を詰めることが大事!

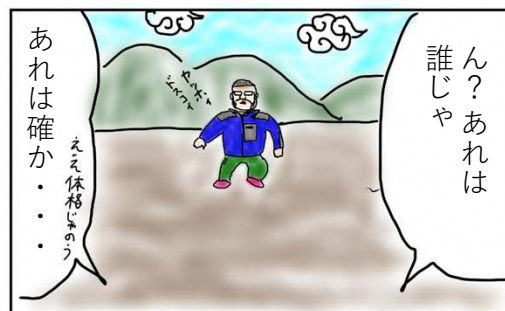
より効果的に行うために

- 軽く追い払うだけだと、サルが慣れてしまいます。追い払うと決めたら、姿が見えなくなるまで追い払いましょう。
- 大勢で追い払うと、より効果的です。地域の皆さんで協力して追い払いましょう。

ご注意頂きたいこと

- 追い払い用の花火を使うときは、素手で持たず、必ずホルダーを使いましょう。また、燃えやすい枯葉や草などのある方向に打たないように注意しましょう。

— その時 —



あきらめるのはまだ早い!
追い払いには正しい方法があるのです!



地域で行うサル対策の事例は裏面で!!

サルが去る日のために

～飯舘村 伊丹沢地区の挑戦～



ワイヤーメッシュ柵に電気柵と目の細かい網を取り付けています。



大きな木でも皆で協力して伐採しています。

飯舘村の伊丹沢地区では、長い間サルの被害に悩まされてきました。

そこで、住民の有志が話し合い、柵を改善したり、サルが好む果樹のうち、収穫しないものを伐採しています。

大変な作業ですが、住民の皆さんがよく話し合ったうえで、協力して実行しています。

まだ対策の途中ですが、福島県避難地域鳥獣対策支援員も協力して、効果を測定するためのモニタリング調査などを行っています。

誰かが対策をするのではなく、皆で対策をすることがとても大切だと感じる取り組みの事例です。

イノシシの生態や対策、その他の鳥獣対策については過去の「鳥獣対策だより」をご覧ください。

スマホやタブレットで右のQRコードを読み込むか

“**福島県 鳥獣対策だより**”で検索！



福島県では、避難地域鳥獣対策支援員を避難地域12市町村に配置しています。地域住民と共に鳥獣害対策に取り組み、コミュニティの再構築を図ることを目的としています。



対策のご相談、情報提供はお住まいの市町村役場の担当課へ！